

平成24年度

事業報告書

自 平成24年 4月 1日

至 平成25年 3月31日

公益財団法人下関海洋科学アカデミー

目 次

平成24年度公益財団法人下関海洋科学アカデミー事業報告書

1	事業概要	1
2	事業内容	1
3	会議に関する事項	8
4	役員等に関する事項	9
5	登記事項	10
6	常勤の役員及び職員に関する事項	10

平成24年度公益財団法人下関海洋科学アカデミー決算報告書

1	平成24年度公益財団法人下関海洋科学アカデミー 貸借対照表	11
2	平成24年度公益財団法人下関海洋科学アカデミー 正味財産増減計算書	16
3	平成24年度公益財団法人下関海洋科学アカデミー キャッシュ・フロー計算書	23
4	平成24年度公益財団法人下関海洋科学アカデミー 財務諸表に対する注記	24
5	平成24年度公益財団法人下関海洋科学アカデミー 附属明細書	26
6	平成24年度公益財団法人下関海洋科学アカデミー 財産目録	27

平成24年度公益財団法人下関海洋科学アカデミー 監査報告書	31
-------------------------------	----

平成 24 年度事業報告書

平成 24 年 4 月 1 日から平成 25 年 3 月 31 日まで

1. 事業概要

当財団は指定管理者として下関市より下関市立しものせき水族館「海響館」の管理運営事業を受託し、設立時の基本概念である「海のいのち、海といのち」に基づき、『市民が誇れるやさしい水族館』を目指し、環境、生態、生物多様性について教育的配慮のもと感動と楽しさを伴った展示を行いました。平成 24 年度は昨年度に引き続き、世界を代表するフグ目魚類展示やペンギン村の展示充実、生き生きとした飼育展示と教育面に重点をおいたアクティビティ運営の確立に努めました。新たなアクティビティとして魚のエサやり体験やペンギン大編隊を実施した他、独立行政法人海洋研究開発機構（JAMSTEC）との連携により、学術研究船『白鳳丸』の一般公開などを実施しました。また、新たにメスのカリフォルニアアシカ 1 頭を導入し、スナメリ 4 頭を保護収容いたしました。天皇皇后両陛下に海響館をご見学いただきました。

公益事業では、下関の中核的観光施設の拠点及び学習施設としての役割を担う受託事業、ボランティア活動や自主研究などを行う自主事業を実施すると共に、観客の利便性に配慮した収益事業を運営して参りました。下関市内の小学生限定のイベント「海響館をめぐるクイズラリー」や下関市、北九州市の保育園・幼稚園児を対象にしたイベント「かいてみようチャンピオン大会」をはじめ、ハロウィンやクリスマスなど季節感を盛り込んだイベントを開催しました。企画展としては恒例の「海響あーとコンテスト展示会」を開催した他、全館スペースでの展示展開内容とした「まねして得とれ～生き物たちの生きる知恵～」や、新たな展示解説手法を取り入れた「ナニコレチンアナゴ～誰も知らないチン発見！～」を開催した結果、平成 24 年度入館者数は 700,657 人（前年度対比 98.9%、目標対比 102.4%）となった他、平成 25 年 2 月 22 日には累計入館者数 900 万人を達成いたしました。

海響館サポーターズクラブは入会勧誘強化を図った結果、1 万人の会員数を確保しました。年度合計では、ライムサポーター 1,668 名、オレンジサポーター 1,163 名、ブルーサポーター 6,172 名、レッドサポーター 5 社、ゴールドサポーター 6 名の新規・更新会員を獲得し、会員は合計 10,182 名、賛助金収入は 21,053,900 円（前年度対比入会者：97.6%、賛助金：98.1%）となりました。

公益法人制度改革に伴い、平成 24 年 4 月 1 日より公益財団法人に移行し、公益財団法人下関海洋科学アカデミーに名称変更いたしました。

2. 事業内容

(1) 下関市立しものせき水族館「海響館」の管理運営業務の受託

下関市立しものせき水族館の管理運営に関する基本協定に基づく年度協定、並びに地方自治法施行令第 158 条第 1 項及び下関市会計規則第 35 条の規定による下関市立しものせき水族館使用料徴収事務委託契約に基づき、業務を遂行した。

(2) 水生生物及び社会教育に関する調査研究

飼育生物の繁殖を推進し、特に生態的な知見の乏しい種について調査研究を進めている。館内外で実施する社会教育活動に関する調査研究としては、各種研究会やワークショップなどへ参加するなど情報収集を実施した。鯨類研究室を開所し、鯨類に関する調査研究活動ならびに教育普及活動を実施した。鯨類に関する 6 題の調査研究を開始し、論文投稿 1 題、シンポジウムでの口頭発表 1 題を行った。

(3) 水生生物の保護及び保全に関する調査研究及び普及啓発

- ① 瀬戸内海西方海域スナメリ協議会の活動に参加し、山口県、福岡県、大分県にわたる海域のスナメリを中心とした沿岸鯨類の調査及びスナメリの繁殖に関する研究を継続した。特に、スナメリの飼育下繁殖及び人工繁殖に向けての技術開発として、スナメリの性ホルモンの変動と光環境との関連についての研究結果を発表した他、海峡メッセにて「スナメリシンポジウム2013」を開催した。
- ② 周防灘、響灘、関門海峡における水生哺乳類を中心とした海洋生物の座礁、混獲鯨類などへの対応と調査では、生存鯨類 3件（1種 4頭）に対応し、緊急保護した（2頭保護中、2頭死亡）。また、死亡鯨類 25件（2種 24頭 種不明1頭）にも対応し、解剖などにより得られたサンプルを所定の研究機関に送付した。なお、ストランディングに関する調査結果を日本セトロジー研究会第23回大会にてポスター発表した。
- ③ ホエールボランティアの活動としてワークショップやシロナガスクジラ骨格標本のすす払いを開催した他、海岸でのスナメリ定点観測や観察会、活動報告会などを実施し、ホームページ上で会報やストランディング情報を、館内にて市内三軒屋海岸におけるスナメリ観察情報をそれぞれ発信した。また、「スナメリシンポジウム2013」にて、活動概要のポスター発表を実施した。
- ④ 下関周辺でのウミガメの情報収集及び産卵調査では、漂着 4件、魚網混獲 4件、海上での発見 1件、合計 9件（3種及び種不明1、9頭）の情報を入手した。なお、混獲された衰弱個体および海上で発見された衰弱個体2個体を保護し館内水槽にて飼育中である。
- ⑤ 周防大島沖に群生するニホンアワサンゴの生息域内域外保全に向けての取り組みとして現地にて採取した本種のプラヌラを用いた飼育育成を行なう一方、飼育展示を通じた啓蒙活動を行っている。
- ⑥ チリ国立メトロポリタン動物園のフンボルトペンギンプロジェクトに協力した。
- ⑦ 太地町立くじらの博物館の「腹びれイルカ」研究プロジェクトに協力した。

(4) 水生生物の収集、飼育及び展示

- ① 生物収集に関しては、山口県内、九州、四国の漁協などにご協力をいただき自家採集並びに直接購入、自家輸送を積極的に実施し、シノノメサカタザメや山口県周辺海域にてマンボウ、キアンコウを収集した。また、全国の水族館、水産研究所、漁協などからの購入、自家輸送を積極的に実施した他、次世代のピラルク展示を実現した。
- ② アシカの新規導入では、国内水族館の協力によりメス 1頭を搬入した。
- ③ フンボルトペンギンについては、血統管理の下、繁殖による個体数の確保を行った他、ジェンツーペンギン 1羽が巣立った。一方、アクティブなペンギンの行動展示として「ペンギン大編隊」のイベント化を実現した。
- ④ 地域情報を収集し、話題性のある生物として市内で漁獲されたトゲノコギリガザミなどの飼育展示を行った他、リュウグウノツカイの冷蔵標本を期間限定で展示した。
- ⑤ 飼育生物のより良い環境作りと見やすくわかりやすい展示を行い、展示意図を明確に伝えた。
- ⑥ 展示種特有の暮らし方（生き様）を展示する方針を基本とした。
- ⑦ フグ目魚類の100種常設展示を継続し、イガクリフグなど海響館初展示となる種の導入を行った他、フグ目魚類の繁殖では、ネズミフグや淡水フグ類などの繁殖を進めている。また、ズームアップフグの不思議コーナーのテーマを「食文化」に展示変更した。
- ⑧ ニホンアワサンゴなど刺胞動物の飼育を推進し、展示の充実に努めた。

⑨ アクアシアターのプレゼンテーションは新たなビヘイビアの開発に取り組み、観客席側での4つのビヘイビアを公開した。IMATA 2012年度国際会議にてバンドウイルカのトレーニングについて発表した結果、行動トレーニング部門1位を受賞した。

⑩ 参加型展示の開発に努め、新たに「さかなのエサやり体験」を実施した他、飼育員による給餌解説などを継続した。常設展示ではキッズコーナーやペンギン村での体験型学習などの内容を変更した他、企画展では新たな展示解説手法を取り入れるなど、楽しく解りやすく学べる展示手法を実践した。

⑪ 企画展は、7～10月に「まねして得とれ～生き物たちの生きる知恵～」を全館スペースでの展示展開として開催した他、10～11月に「海響あーとコンテスト展示会」、3～5月に新たな展示解説手法を取り入れた「ナニコレチンアナゴ～誰も知らないチン発見！～」を実施した。この他に特別水槽にて小企画展示を8回にわたり実施した。

⑫ 「夜の水族館」では、夜間限定のアクアシアター演出や館内外の照明演出などにより、昼との違いを際立たせる一方、期間による内容の差別化も行い、リピーター確保に努めた。この結果、ゴールデンウィーク期間 9日間で 9,705人、夏休み期間 37日間で 32,237人、カウントダウン1日間で 2,343人、合計 47日間で 44,285人の集客となった（前年度対比 101.8%）。

⑬ 公式ホームページは海響館の活動に関する最新情報を発信するツールとして活用し、年間 291回に及ぶ更新を重ねている。結果、ホームページへの訪問者数は 98万人を上回り、総アクセス数は 3,300万件を超えた（前年度対比 105.1%）。また、モバイルサイトについては、サイトへのアクセスを促す試みとして、イベントトピックスにクイズを掲載し、回答をQRコードよりモバイルサイト上にて確認できるようにしたところ、訪問者数は 150万人を上回った（前年度対比 211.7%）。また、鯨類研究室のホームページを新たに立ち上げた。

⑭ 飼育生物の人工繁殖技術獲得として、神戸大学大学院 楠准教授の指導の下、桂浜水族館に借用中のバンドウイルカにて精液保存実験やフンボルトペンギンの精液採取を実施した。

⑮ 以下の基本事項は前年に引き続き実施した。

i. 展示生物などの開発については、フトツノザメなどの深海生物やハガツオ、ヒクラゲなどについて、試験導入を実施し、一定期間について飼育展示に成功した。

ii. 魚類など展示生物の収集、購入は24年度合計で 376種 81,529点（内イワシ類 71,500点を含む）となり、3月末時点での飼育数は 532種 34,342点となった。

iii. 飼育生物の健康管理を強化し、健全な環境作りや繁殖に向けてのデータの蓄積に努めた。

iv. 鯨類、鰭脚類、鳥類の飼育展示では、特にゴマフアザラシやペンギン類の繁殖個体を飼育展示した他、アザラシ赤ちゃんの愛称を募集するなど、話題性を創作した。

v. 展示資料は、自家収集も積極的に行ない、標本などを作成し、企画展や解説用資料として活用した。

vi. イルカ・アシカのプレゼンテーションは、「現代版 巖流島の決闘！」をテーマに展開し、夏期には、スプラッシュシート演出を追加したサマーバージョンで実施した。なお、3月からはテーマ変更を行い、「トレジャーハンター」とした。また、夜の水族館におけるナイトアクアシアターは、それぞれ昼間とは異なった内容で実施した。

vii. 他水族館との展示生物及び飼育技術の交換を実施した。

⑯ 生後まもなく迷入したスナメリ幼獣 1頭を含むスナメリ 4頭に対応し保護収容を行い、成獣 2頭を飼育継続している。

(5) 広報宣伝、観光客誘致、その他観光・レクリエーション事業の振興に関する事業

- ① 旅行エージェントなどへ企画旅行、幹旋団体旅行などのコース及び企画提案を行った。
- ② 近隣観光施設と提携した観光客誘致、モアしものせき委員会による共同パンフレットの作成などを行い、旅行エージェントや近隣宿泊施設並びに観光関係団体への営業活動を行った。
- ③ 広報宣伝事業
 - i. 西日本を中心に主たる旅行エージェントを計画的に訪問した。更に首都圏の大手旅行エージェントの企画統括部門へのセールス活動を行った。
 - ii. テレビ宣伝については、夏期（7月13日～8月18日）、春期（3月15日～3月31日）において夏期は山口・福岡・熊本・広島、春期は山口・福岡・広島、合計 15局のテレビ局でCM放映を行った。ラジオ宣伝については、下関市内のFM ラジオ局においてオリジナル番組「海響館まるごと情報局」を制作し、年間を通じてPRを行った。
 - iii. 新聞、雑誌、タウン誌、情報誌などには、ニュースリリースの発信のみならず、積極的な情報提供を広く行い、パブリシティによる広報活動を行った。
 - iv. 広告塔により海響館のPRを行った。
 - v. 福岡天神線高速バス車両 2台に全面広告を施し、宣伝活動を行った。また、市内路線バスでの車内放送による宣伝活動も行った。
 - vi. 地域協賛広告、市内のPR活動として維新・海峽ウォーク、しものせき海峽まつり、海峽花火大会などへの協賛を行った。
 - vii. 観光宣伝隊による観光誘致活動を行った
 - viii. オフィシャルホームページ並びにモバイルサイトにて、年間を通じ最新情報を発信した。
- ④ 下関市をはじめ、近隣各種団体が主催するイベントにペンギン村PR キャラクターの着ぐるみを貸出し、イベントを盛り上げると共にペンギン村のPRを行い、他団体との連携した広報宣伝活動を行った。
- ⑤ 広報・報道資料として 94件を発信し、テレビ 142番組、ラジオ 20番組、新聞 126回などの取材を受け、海響館情報がマスコミに取り上げられた。
- ⑥ 奄美大島での現地撮影に協力したNHK 動物番組「ダーウィンが来た！」が全国放映された。

(6) 観光資源の開発及び観光事業関係団体などとの連携

- ① モアしものせき委員会(海峽メッセ・海響館・唐戸市場・カモンワーフ)による共同セールスや雑誌、新聞広告、イベントを実施した。また、海峽ドラマシップ、九州鉄道記念館との連携による「関門遊遊チケット」、美祢市、長門市との連携による、秋芳洞、金子みすゞ記念館との「トライアングルチケット」及び、開館以来提携している海峽ゆめタワーとの「ダブルチケット」の販売も継続して行った。
- ② 山口県地域振興部との連携により「観光入込客統計満足度アンケート調査」(2回)を行った。
- ③ 下関の特色ある水産物であるフグ・ウニ・クジラに関する食文化の普及と啓蒙に関しては、海響館売店においても積極的に陳列、販売を行っている。また、下関くじら食文化を守る会の会員として加盟継続した。
- ④ 集客力の高い施設であるペンギン村を広報宣伝のツールとして活用した。

(7) 下関市立しものせき水族館の事業に関連する収益事業

- ① ミュージアムショップ、ペンギンショップを運営し、ペンギン村PRキャラクター「ペン太」などを使用した菓子、文具などの新しい商品開発を行った。ペンギン村 2階ペンギンショップを閉鎖するとともに、本館 1階ミュージアムショップの売り場面積を拡張し、3月よりリニューアルオープンした。
- ② レストランの運営は平成 23年度に引続き下関グランドホテルに業務委託している。

(8) その他

- ① 公益社団法人日本動物園水族館協会の事業に関連する活動
 - i. 全国及び中国四国ブロックの各種会議・研修会などに参加し、7件の研究発表を行った。
 - ii. 総会、園館長会議など全国及びブロックの各種会議を通じ業界の発展に寄与すべく、積極的に取り組んでいる。なお、石橋専務理事は日本動物園水族館鯨類会議副代表として、展示部職員4名が教育普及委員会教育研修部員、マカロニペンギン種別調整者、スナメリ繁殖検討委員、ゴマフアザラシ繁殖検討委員としてそれぞれ取り組んでいる。
 - iii. 水族館技術者研究会、海獣技術者研究会などに参加し、技術情報の交換を行うと共に、研究成果を発表した。
 - iv. その他、必要な会議や研修会などにも参加し、飼育技術の向上を図った。
- ② 国内外の水族館との連携
 - i-1. 香港オーシャンパークとの相互協力では、職員 2名を派遣し、香港オーシャンパークで開催された IMATA 2012年度国際会議に参加するとともに、海獣類に関する情報交換を行った。
 - i-2. チリ国立サンチアゴ・メトロポリタン公園付属動物園に対して、各種支援を行った他、展示部職員 2名を派遣し、技術・情報交流及びペンギン生息地の視察を実施した。
 - i-3. 青島市青島水族館で開催された「青島水族館80周年記念式典」ならびに「国際フォーラム」に出席するとともに、国際フォーラムで講演を行った。
 - i-4. 国内の水族館などでは、多くの園館より生物収集に協力いただいた他、宇部市ときわ公園にて、ピラルクの蓄養協力をいただいた。一方、八景島シーパラダイス新施設内覧会や名古屋港水族館開館20周年記念式典に出席した。
 - ii. 近隣水族館と共同で設立した瀬戸内海西方海域スナメリ協議会の活動を実施した。
 - iii. サポーターズクラブカード提示による入園料割引協定について、周南市徳山動物園、到津の森公園など 6施設との年間パスポート相互割引協定を継続した。
- ③ 大学、研究機関、学会などとの連携並びに技術、情報の収集
 - i. 東京大学、三重大学、新潟大学、東京海洋大学、水産大学校、長崎大学、山口県水産研究センター、萩博物館それぞれと共同研究に取り組んでいる他、山口大学など複数の大学、研究所、博物館との間で研究協力、展示協力、情報交換を行った。また、共著論文として日本水産学会などにて 3題の口頭発表、5題のポスター発表及び「山口県日本海域の頭足類相（予報）」をはじめ 5題の投稿論文掲載を行った。
 - ii. 複数の大学、研究所などとの間で研究協力、情報交換を行い、フグ目魚類を始めとした生物学的情報の収集に努めた。
 - iii. 独立行政法人水産大学校と連携し、体験学習の場として実施している「オープンラボ」は、20のテーマをもって開催し、約1万4千人の参加があった。

- iv. ペンギン会議全国大会にて 1題の口頭発表を行った他、ペンギン会議との連携によるチリ国立サンチアゴ・メトロポリタン公園付属動物園との交流も継続している。
 - v. 日本水産学会や日本魚類学会をはじめ、日本海甲殻類研究会、日本セトロジー研究会、日本水棲生物医学研究会、西日本フク研究会などの学会、研究会に参加し、口頭発表（6題）、ポスター発表（4題）、会報への投稿を行なうと共に情報交換を行った。
 - vi. 海響館、明治学園中学高等学校、水産大学校の連携で取り組んでいるスーパーサイエンスハイスクール（SSH）は臨海実習を実施した。
 - vii. NPO 法人自然と釣りのネットワーク、黒潮生物研究所と協力し、周防大島沖に群生するニホンアワサンゴの生息域内域外保全に向けての取り組みを行ったなかで、新たに設立された周防大島アワサンゴ協議会との協力を開始した。
 - viii. 韓国蔚山市にあるCRI（Cetacean Research Institute）より 会長ら 3名が来館し、スナメリなどについて情報交換を行った。
- ④ 総合的な学習への取り組みとして水族館館内の校外学習プログラム 11件、バックヤードツアー 14件、ワークシートを利用した学習 1件に対応した。また、就労体験型の飼育実習として、20名の実習生（大学、専門学校生及び「教職社会体験研修」「10年経験教諭校外研修」）を受け入れた。
 - ⑤ 出前講座など、教育現場へ赴いての活動は、16件 1,164名を対象に実施した他、各種団体の主催する催事への参加並びに講演、職業講話などにも参加し、来館意欲の促進を図った。また、鯨に関する教育普及として出前講座などでの活動を開始し、出前講座 1件、講義ならびに講演 7件、執筆 1件に対応した。
 - ⑥ 解説ボランティアの育成として、飼育員による飼育生物に関する講話（おもしろ話、新着生物の紹介など）を行った他、企画展の内容説明会、研修会も実施した。新規ボランティアを募集し、5名が新たに活動を開始した他、年間活動人数はのべ 1,743人に及び、通常の解説活動や観客支援に加え、新たな企画として「これしっちょる？なぞとき海響館！」を実施した。この他にも自主企画活動である館内ガイドツアーや海響館キッズフェスタ、まんぼう川柳などが実施された。
 - ⑦ 明治学園中学高等学校、水産大学校と連携した SSH 活動を継続し、平成24年度で満了した。
 - ⑧ ドルフィンセラピーは、平成23年度に引き続き下関市立市民病院との連携をとり実施し、参加者は 36名であった。平成14年度の試験運用より、延べ 359名の参加者数となっている。
 - ⑨ シロナガスクジラ全身骨格標本についてはトロムソ大学博物館からマリア・カレン・クリステンセンコミュニケーション室長を招き、標本検査及び記念講演会を実施した。また、トロムソコーナーの展示内容をサーミ民族のトナカイ毛皮製ブーツに変更した。
 - ⑩ 実施を予定した「神田川の生き物観察会」について、参加者を募集したが悪天候のため中止した。
 - ⑪ 特別イベントとして、飼育の日やハロウィンイベントの他、「超希少生物！リュウグウノツカイを間近でみてみよう！」などを開催した。また、冬期（12～2月）はお客様の利便性などに配慮し、飼育エリア内に立ち入る体験型イベントをペンギン解説イベントに変更した。
 - ⑫ 関門ダイブにて、サンタダイバー、鬼さんダイバーなど、季節の演出を取り入れた特別バージョンを実施した。

平成24年度入館者実績

平成24年4月1日から平成25年3月31日まで

(単位：人)

月	有料入館者								無料入館者		全入館者		
	個人				小計	団体		計	計	計	累計		
	市内	対全入館者比率	市外	対全入館者比率		対全入館者比率	対有料入館者比率						
4月	2,706	6.0%	34,300	76.6%	37,006	3,697	8.3%	40,703	90.9%	4,063	9.1%	44,766	44,766
		6.6%		84.3%			9.1%						
5月	3,619	5.0%	50,306	68.8%	53,925	13,481	18.4%	67,406	92.2%	5,741	7.8%	73,147	117,913
		5.4%		74.6%			20.0%						
6月	2,702	7.7%	21,282	61.1%	23,984	6,897	19.8%	30,881	88.6%	3,968	11.4%	34,849	152,762
		8.8%		68.9%			22.3%						
7月	2,530	5.4%	32,399	68.8%	34,929	5,568	11.8%	40,497	86.0%	6,612	14.0%	47,109	199,871
		6.2%		80.0%			13.8%						
8月	4,396	3.5%	101,533	81.7%	105,929	9,500	7.7%	115,429	92.9%	8,815	7.1%	124,244	324,115
		3.8%		88.0%			8.2%						
9月	2,025	3.3%	45,976	75.5%	48,001	7,937	13.0%	55,938	91.8%	5,013	8.2%	60,951	385,066
		3.6%		82.2%			14.2%						
10月	2,467	5.0%	26,420	53.4%	28,887	15,483	31.3%	44,370	89.7%	5,109	10.3%	49,479	434,545
		5.6%		59.5%			34.9%						
11月	1,362	3.6%	24,548	65.2%	25,910	8,223	21.8%	34,133	90.6%	3,554	9.4%	37,687	472,232
		4.0%		71.9%			24.1%						
12月	15,350	35.1%	22,978	52.5%	38,328	2,525	5.7%	40,853	93.3%	2,918	6.7%	43,771	516,003
		37.6%		56.2%			6.2%						
1月	8,056	18.7%	28,213	65.4%	36,269	2,952	6.8%	39,221	90.9%	3,914	9.1%	43,135	559,138
		20.6%		71.9%			7.5%						
2月	1,563	3.5%	35,736	80.3%	37,299	3,083	6.9%	40,382	90.7%	4,152	9.3%	44,534	603,672
		3.9%		88.5%			7.6%						
3月	4,658	4.8%	81,294	83.8%	85,952	5,791	6.0%	91,743	94.6%	5,242	5.4%	96,985	700,657
		5.1%		88.6%			6.3%						
計	51,434	7.3%	504,985	72.1%	556,419	85,137	12.2%	641,556	91.6%	59,101	8.4%	700,657	
		8.0%		78.7%			13.3%						

3. 会議に関する事項

(1) 理事会

平成24年度の開催状況及び議決事項は次のとおりである。

区分	開催日	議決・報告事項
第1回	平成24年5月21日	議決事項1. 平成23年度事業報告及び決算の件 議決事項2. 評議員会の招集の決定の件 議決事項3. 評議員会へ提出する役員等候補者の件 報告事項1. 代表理事及び業務執行理事の職務執行状況の報告について
第2回	平成25年2月27日	議決事項1. 平成24年度設備投資見込みの件 議決事項2. 平成25年度事業計画及び収支予算の件 議決事項3. 評議員会の招集の決定の件 議決事項4. 諸規程の制定及び改定の件 報告事項1. 代表理事及び業務執行理事の職務執行状況の報告について

(2) 評議員会

平成24年度の開催状況及び議決事項は次のとおりである。

区分	開催日	議決・報告事項
第1回	平成24年5月29日	議決事項1. 議事録署名人の選出の件 議決事項2. 平成23年度事業報告及び決算の件 議決事項3. 評議員の選任の件 議決事項4. 理事の選任の件 議決事項5. 監事の選任の件 報告事項1. 現況報告
第2回	平成25年3月18日	議決事項1. 議事録署名人の選出の件 議決事項2. 平成25年度事業計画及び収支予算の件 報告事項1. 現況報告

4. 役員等に関する事項

(1) 平成25年3月31日現在の評議員は次のとおりである。

常勤・非常勤	氏名	就任年月日	
非常勤	松村 久	平成24年4月1日	
非常勤	中嶋 豪	平成24年4月1日	
非常勤	古田 巧	平成24年4月1日	
非常勤	大西 春菜	平成24年4月1日	
非常勤	今津 時宏	平成24年4月1日	
非常勤	林 俊作	平成24年4月1日	
非常勤	淀江 哲也	平成24年4月1日	
非常勤	田中 傳	平成24年4月1日	
非常勤	中村 成志	平成24年4月1日	
非常勤	田淵 清隆	平成24年4月1日	
非常勤	久保田 裕明	平成24年5月29日	
非常勤	渡邊 太志	平成24年5月29日	
非常勤	石藏 康宏	平成24年4月1日	
非常勤	西川 ひとみ	平成24年4月1日	
非常勤	蛭尾 定夫	平成24年4月1日	
非常勤	山田 恭之	平成24年5月29日	

(2) 平成25年3月31日現在の理事は次のとおりである。

常勤・非常勤	氏名	就任年月日	
非常勤	中尾 友昭	平成24年4月1日	理事長
常勤	石橋 敏章	平成24年4月1日	専務理事
常勤	原田 伴博	平成24年4月1日	常務理事
非常勤	吉川 宗利	平成24年4月1日	
非常勤	林 孝介	平成24年4月1日	
非常勤	近藤 洋平	平成24年4月1日	
非常勤	木原 實	平成24年4月1日	
非常勤	佐々木 正一	平成24年4月1日	
非常勤	富永 洋一	平成24年4月1日	
非常勤	高瀬 利也	平成24年4月1日	
非常勤	和仁 皓明	平成24年4月1日	
非常勤	波佐間 清	平成24年4月1日	
非常勤	久保 正昭	平成24年5月29日	

(3) 平成25年3月31日現在の監事は次のとおりである。

常勤・非常勤	氏名	就任年月日	
非常勤	中村 文昭	平成24年5月29日	
非常勤	久保園 浩	平成24年4月1日	

5. 登記事項

平成24年度の登記事項は次のとおりです。

登記原因年月日	申請先	事項	登記年月日
平成24年4月1日	山口地方法務局	名称変更による解散	平成24年4月1日
平成24年4月1日	山口地方法務局	名称変更による設立	平成24年4月1日
平成24年5月29日	山口地方法務局	評議員、理事及び監事の変更	平成24年6月11日
平成25年3月31日	山口地方法務局	評議員の変更	平成25年4月8日

6. 常勤の役員及び職員に関する事項

平成25年3月31日現在の人員は次のとおりである。

理事	職員	契約職員	臨時職員
2人	21人	16人	24人
	管理部	管理部	管理部
専務理事	管理部長（常務理事兼務）		
常務理事	管理部長 1人		
	管理課 2人	管理課 1人	管理課 4人
	業務課 2人	業務課 4人	業務課 8人
	展示部	展示部	展示部
	展示部長 1人		
	魚類展示課長兼海獣展示課長 1人		
	魚類展示課 6人	魚類展示課 2人	魚類展示課 3人
	海獣展示課 7人	海獣展示課 9人	海獣展示課 9人
	鯨類研究室		
	鯨類研究室長 1人		

平成24年度 貸借対照表

平成25年3月31日現在

(単位:円)

科目	当年度	前年度	増減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金	36,873,369	26,011,284	10,862,085
普通預金	289,253,528	367,314,000	△ 78,060,472
郵便振替専用口座	66,000	8,500	57,500
定期預金	50,000,000	50,000,000	0
売掛金	0	0	0
未収金	56,320,971	14,494,954	41,826,017
たな卸資産	1,506,667	1,267,875	238,792
前払金	598,257	7,931	590,326
前払費用	0	0	0
仮払金	0	0	0
流動資産合計	434,618,792	459,104,544	△ 24,485,752
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
投資有価証券	49,000,000	49,000,000	0
基本財産引当預金	100,000,000	100,000,000	0
基本財産合計	149,000,000	149,000,000	0
(2) 特定資産			
退職給付引当資産	23,648,027	23,967,546	△ 319,519
役員退職慰労引当資産	17,030,000	15,405,000	1,625,000
特定資産合計	40,678,027	39,372,546	1,305,481
(3) その他固定資産			
什器備品	29,989,402	21,654,402	8,335,000
減価償却累計額	△ 14,003,541	△ 10,401,707	△ 3,601,834
電話加入権	1,512,000	1,512,000	0
その他固定資産合計	17,497,861	12,764,695	4,733,166
固定資産合計	207,175,888	201,137,241	6,038,647
資産合計	641,794,680	660,241,785	△ 18,447,105
II 負債の部			
1. 流動負債			
買掛金	20,109,335	17,453,709	2,655,626
未払金	223,839,630	267,559,176	△ 43,719,546
未払法人税等	7,147,000	447,400	6,699,600
未払消費税等	3,231,233	2,681,740	549,493
預り金	4,332,044	4,396,348	△ 64,304
仮受金	46,233,570	39,261,534	6,972,036
流動負債合計	304,892,812	331,799,907	△ 26,907,095
2. 固定負債			
退職給付引当金	23,648,027	23,967,546	△ 319,519
役員退職慰労引当金	17,030,000	15,405,000	1,625,000
固定負債合計	40,678,027	39,372,546	1,305,481
負債合計	345,570,839	371,172,453	△ 25,601,614
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産	0	0	0
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)
2. 一般正味財産	296,223,841	289,069,332	7,154,509
(うち基本財産への充当額)	(149,000,000)	(149,000,000)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)
正味財産合計	296,223,841	289,069,332	7,154,509
負債及び正味財産合計	641,794,680	660,241,785	△ 18,447,105

平成24年度 貸借対照表内訳表

平成25年3月31日現在

(単位:円)

科目	公益目的 事業会計	収益事業等会計	法人会計	内部取引消去	合計
I 資産の部					
1. 流動資産					
現金	11,960,226	24,799,063	114,080	0	36,873,369
普通預金	158,307,280	130,863,981	82,267	0	289,253,528
郵便振替専用口座	66,000	0	0	0	66,000
定期預金	0	50,000,000	0	0	50,000,000
売掛金	0	0	0	0	0
未収金	36,955,022	641,103	18,724,846	0	56,320,971
たな卸資産	0	1,506,667	0	0	1,506,667
前払金	598,257	0	0	0	598,257
前払費用	0	0	0	0	0
仮払金	0	0	0	0	0
流動資産合計	207,886,785	207,810,814	18,921,193	0	434,618,792
2. 固定資産					
(1) 基本財産					
投資有価証券	49,000,000	0	0	0	49,000,000
基本財産引当預金	100,000,000	0	0	0	100,000,000
基本財産合計	149,000,000	0	0	0	149,000,000
(2) 特定資産					
退職給付引当資産	22,229,145	0	1,418,882	0	23,648,027
役員退職慰労引当資産	10,218,000	2,554,500	4,257,500	0	17,030,000
特定資産合計	32,447,145	2,554,500	5,676,382	0	40,678,027
(3) その他固定資産					
什器備品	0	29,989,402	0	0	29,989,402
減価償却累計額	0	△ 14,003,541	0	0	△ 14,003,541
電話加入権	226,800	151,200	1,134,000	0	1,512,000
その他固定資産合計	226,800	16,137,061	1,134,000	0	17,497,861
固定資産合計	181,673,945	18,691,561	6,810,382	0	207,175,888
資産合計	389,560,730	226,502,375	25,731,575	0	641,794,680
II 負債の部					
1. 流動負債					
買掛金	0	20,109,335	0	0	20,109,335
未払金	157,328,919	50,593,253	15,917,458	0	223,839,630
未払法人税等	0	7,147,000	0	0	7,147,000
未払消費税等	0	229,835	3,001,398	0	3,231,233
預り金	4,324,296	5,411	2,337	0	4,332,044
仮受金	46,233,570	0	0	0	46,233,570
流動負債合計	207,886,785	78,084,834	18,921,193	0	304,892,812
2. 固定負債					
退職給付引当金	22,229,145	0	1,418,882	0	23,648,027
役員退職慰労引当金	10,218,000	2,554,500	4,257,500	0	17,030,000
固定負債合計	32,447,145	2,554,500	5,676,382	0	40,678,027
負債合計	240,333,930	80,639,334	24,597,575	0	345,570,839
III 正味財産の部					
1. 指定正味財産					
うち基本財産への充当額	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)
うち特定資産への充当額	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)
2. 一般正味財産					
うち基本財産への充当額	(149,000,000)	(0)	(0)	(0)	(149,000,000)
うち特定資産への充当額	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)
正味財産合計	149,226,800	145,863,041	1,134,000	0	296,223,841
負債及び正味財産合計	389,560,730	226,502,375	25,731,575	0	641,794,680

平成24年度 貸借対照表(公益目的事業会計)

平成25年3月31日現在

(単位:円)

科目	当年度	前年度	増減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金	11,960,226	7,052,932	4,907,294
普通預金	158,307,280	289,504,278	△ 131,196,998
郵便振替専用口座	66,000	8,500	57,500
定期預金	0	0	0
売掛金	0	0	0
未収金	36,955,022	13,802,898	23,152,124
たな卸資産	0	0	0
前払金	598,257	7,931	590,326
前払費用	0	0	0
仮払金	0	0	0
流動資産合計	207,886,785	310,376,539	△ 102,489,754
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
投資有価証券	49,000,000	49,000,000	0
基本財産引当預金	100,000,000	100,000,000	0
基本財産合計	149,000,000	149,000,000	0
(2) 特定資産			
退職給付引当資産	22,229,145	23,526,366	△ 1,297,221
役員退職慰労引当資産	10,218,000	7,702,500	2,515,500
特定資産合計	32,447,145	31,228,866	1,218,279
(3) その他固定資産			
什器備品	0	0	0
減価償却累計額	0	0	0
電話加入権	226,800	1,512,000	△ 1,285,200
その他固定資産合計	226,800	1,512,000	△ 1,285,200
固定資産合計	181,673,945	181,740,866	△ 66,921
資産合計	389,560,730	492,117,405	△ 102,556,675
II 負債の部			
1. 流動負債			
買掛金	0	0	0
未払金	157,328,919	264,647,709	△ 107,318,790
未払法人税等	0	0	0
未払消費税等	0	2,070,948	△ 2,070,948
預り金	4,324,296	4,396,348	△ 72,052
仮受金	46,233,570	39,261,534	6,972,036
流動負債合計	207,886,785	310,376,539	△ 102,489,754
2. 固定負債			
退職給付引当金	22,229,145	23,526,366	△ 1,297,221
役員退職慰労引当金	10,218,000	7,702,500	2,515,500
固定負債合計	32,447,145	31,228,866	1,218,279
負債合計	240,333,930	341,605,405	△ 101,271,475
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産	0	0	0
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)
2. 一般正味財産	149,226,800	150,512,000	△ 1,285,200
(うち基本財産への充当額)	(149,000,000)	(149,000,000)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)
正味財産合計	149,226,800	150,512,000	△ 1,285,200
負債及び正味財産合計	389,560,730	492,117,405	△ 102,556,675

平成24年度 貸借対照表(収益事業等会計)

平成25年3月31日現在

(単位:円)

科目	当年度	前年度	増減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金	24,799,063	18,958,352	5,840,711
普通預金	130,863,981	77,809,722	53,054,259
郵便振替専用口座	0	0	0
定期預金	50,000,000	50,000,000	0
売掛金	0	0	0
未収金	641,103	692,056	△ 50,953
たな卸資産	1,506,667	1,267,875	238,792
前払金	0	0	0
前払費用	0	0	0
仮払金	0	0	0
流動資産合計	207,810,814	148,728,005	59,082,809
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
投資有価証券	0	0	0
基本財産引当預金	0	0	0
基本財産合計	0	0	0
(2) 特定資産			
退職給付引当資産	0	441,180	△ 441,180
役員退職慰労引当資産	2,554,500	7,702,500	△ 5,148,000
特定資産合計	2,554,500	8,143,680	△ 5,589,180
(3) その他固定資産			
什器備品	29,989,402	21,654,402	8,335,000
減価償却累計額	△ 14,003,541	△ 10,401,707	△ 3,601,834
電話加入権	151,200	0	151,200
その他固定資産合計	16,137,061	11,252,695	4,884,366
固定資産合計	18,691,561	19,396,375	△ 704,814
資産合計	226,502,375	168,124,380	58,377,995
II 負債の部			
1. 流動負債			
買掛金	20,109,335	17,453,709	2,655,626
未払金	50,593,253	2,911,467	47,681,786
未払法人税等	7,147,000	447,400	6,699,600
未払消費税等	229,835	610,792	△ 380,957
預り金	5,411	0	5,411
仮受金	0	0	0
流動負債合計	78,084,834	21,423,368	56,661,466
2. 固定負債			
退職給付引当金	0	441,180	△ 441,180
役員退職慰労引当金	2,554,500	7,702,500	△ 5,148,000
固定負債合計	2,554,500	8,143,680	△ 5,589,180
負債合計	80,639,334	29,567,048	51,072,286
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産	0	0	0
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)
2. 一般正味財産	145,863,041	138,557,332	7,305,709
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)
正味財産合計	145,863,041	138,557,332	7,305,709
負債及び正味財産合計	226,502,375	168,124,380	58,377,995

平成24年度 貸借対照表(法人会計)

平成25年3月31日現在

(単位:円)

科目	当年度	前年度	増減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金	114,080	0	114,080
普通預金	82,267	0	82,267
郵便振替専用口座	0	0	0
定期預金	0	0	0
売掛金	0	0	0
未収金	18,724,846	0	18,724,846
たな卸資産	0	0	0
前払金	0	0	0
前払費用	0	0	0
仮払金	0	0	0
流動資産合計	18,921,193	0	18,921,193
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
投資有価証券	0	0	0
基本財産引当預金	0	0	0
基本財産合計	0	0	0
(2) 特定資産			
退職給付引当資産	1,418,882	0	1,418,882
役員退職慰労引当資産	4,257,500	0	4,257,500
特定資産合計	5,676,382	0	5,676,382
(3) その他固定資産			
什器備品	0	0	0
減価償却累計額	0	0	0
電話加入権	1,134,000	0	1,134,000
その他固定資産合計	1,134,000	0	1,134,000
固定資産合計	6,810,382	0	6,810,382
資産合計	25,731,575	0	25,731,575
II 負債の部			
1. 流動負債			
買掛金	0	0	0
未払金	15,917,458	0	15,917,458
未払法人税等	0	0	0
未払消費税等	3,001,398	0	3,001,398
預り金	2,337	0	2,337
仮受金	0	0	0
流動負債合計	18,921,193	0	18,921,193
2. 固定負債			
退職給付引当金	1,418,882	0	1,418,882
役員退職慰労引当金	4,257,500	0	4,257,500
固定負債合計	5,676,382	0	5,676,382
負債合計	24,597,575	0	24,597,575
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産	0	0	0
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)
2. 一般正味財産	1,134,000	0	1,134,000
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)
正味財産合計	1,134,000	0	1,134,000
負債及び正味財産合計	25,731,575	0	25,731,575

平成24年度 正味財産増減計算書

平成24年4月1日から平成25年3月31日まで

(単位:円)

科目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 基本財産運用益			
基本財産受取利息	200,000	201,095	△ 1,095
② 受取会費			
賛助会員受取会費	21,053,900	21,472,200	△ 418,300
③ 事業収益			
管理受託事業収益	785,687,493	825,361,588	△ 39,674,095
館内販売事業収益	230,784,784	255,528,319	△ 24,743,535
レストラン事業収益	3,000,000	3,000,000	0
写真販売事業収益	1,777,569	2,383,082	△ 605,513
自動販売機等事業収益	23,016,987	20,483,522	2,533,465
④ 雑収益			
受取利息	100,431	629	99,802
雑収益	6,455,380	1,865,006	4,590,374
経常収益計	1,072,076,544	1,130,295,441	△ 58,218,897
(2) 経常費用			
① 事業費			
役員報酬	11,280,000	7,500,000	3,780,000
給料	80,630,039	2,859,063	77,770,976
職員手当	67,216,591	17,573,834	49,642,757
退職給付費用	4,663,805	966,760	3,697,045
役員退職慰労金	1,218,750	0	1,218,750
福利厚生費	27,816,142	4,132,532	23,683,610
臨時職員賃金	41,666,304	15,583,788	26,082,516
会議費	369,145	462,313	△ 93,168
旅費交通費	4,558,040	4,036,062	521,978
通信運搬費	1,782,924	2,053,982	△ 271,058
減価償却費	3,601,834	3,515,011	86,823
消耗什器備品費	2,259,524	2,099,014	160,510
消耗品費	26,612,102	26,751,374	△ 139,272
水族購入費	5,283,969	6,751,950	△ 1,467,981
展示資料購入費	105,491	56,259	49,232
飼料購入費	26,601,169	26,230,249	370,920
原材料費	400,102	475,365	△ 75,263
修繕費	20,597,054	18,234,542	2,362,512
印刷製本費	4,780,492	7,398,405	△ 2,617,913
燃料費	1,288,264	1,378,115	△ 89,851
光熱水料費	205,256,543	208,770,505	△ 3,513,962
賃借料	19,052,006	20,912,285	△ 1,860,279
保険料	1,814,200	0	1,814,200
諸謝金	19,489	55,555	△ 36,066
手数料	14,939,650	18,615,227	△ 3,675,577
広報宣伝費	41,869,537	42,592,906	△ 723,369
租税公課	3,811,635	4,764,792	△ 953,157
支払負担金	903,314	862,451	40,863
委託費	200,523,817	254,778,733	△ 54,254,916
期首商品棚卸高	1,267,875	2,230,493	△ 962,618
館内販売仕入費	155,436,207	166,301,834	△ 10,865,627
期末商品棚卸高	△ 1,506,667	△ 1,267,875	△ 238,792
雑費	24,032	49,519	△ 25,487

(単位:円)

科目	当年度	前年度	増減
② 管理費			
役員報酬	4,005,000	7,798,200	△ 3,793,200
給料	11,431,006	91,877,226	△ 80,446,220
職員手当	11,159,276	63,777,989	△ 52,618,713
退職給付費用	486,651	7,408,594	△ 6,921,943
役員退職慰労金	406,250	0	406,250
福利厚生費	4,322,311	28,174,857	△ 23,852,546
臨時職員賃金	5,179,921	35,505,957	△ 30,326,036
会議費	348,822	283,245	65,577
旅費交通費	2,113,710	2,373,619	△ 259,909
交際費	0	0	0
通信運搬費	1,058,293	1,319,034	△ 260,741
減価償却費	0	0	0
消耗什器備品費	834,375	0	834,375
消耗品費	3,555,868	2,693,595	862,273
原材料費	7,875	0	7,875
修繕費	474,462	188,445	286,017
印刷製本費	778,680	493,605	285,075
燃料費	146,811	75,258	71,553
光熱水料費	10,585,135	0	10,585,135
賃借料	2,075,590	1,347,563	728,027
保険料	341,290	1,677,301	△ 1,336,011
諸謝金	22,222	0	22,222
手数料	401,024	128,975	272,049
租税公課	11,271,698	10,587,548	684,150
支払負担金	730,200	631,300	98,900
委託費	9,893,786	5,075,765	4,818,021
雑費	1,400	0	1,400
経常費用計	1,057,775,035	1,128,143,119	△ 70,368,084
評価損益等調整前当期経常増減額	14,301,509	2,152,322	12,149,187
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	14,301,509	2,152,322	12,149,187
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
① 固定資産売却益			
什器備品売却益	0	0	0
電話加入権売却益	0	0	0
② 固定資産受贈益			
投資有価証券受贈益	0	0	0
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
① 固定資産売却損			
什器備品売却損	0	0	0
電話加入権売却損	0	0	0
② 固定資産減損損失			
投資有価証券減損損失	0	0	0
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
他会計振替額	0	0	0
税引前当期一般正味財産増減額	14,301,509	2,152,322	12,149,187
法人税、住民税及び事業税	7,147,000	447,400	6,699,600
当期一般正味財産増減額	7,154,509	1,704,922	5,449,587
一般正味財産期首残高	289,069,332	287,364,410	1,704,922
一般正味財産期末残高	296,223,841	289,069,332	7,154,509
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	296,223,841	289,069,332	7,154,509

平成24年度 正味財産増減計算書内訳表

平成24年4月1日から平成25年3月31日まで

(単位:円)

科目	公益目的事業会計	収益事業等会計	法人会計	内部取引消去	合計
	水族館事業	売店等事業			
I 一般正味財産増減の部					
1. 経常増減の部					
(1) 経常収益					
① 基本財産運用益					
基本財産受取利息	200,000	0	0		200,000
② 受取会費					
賛助会員受取会費	21,053,900	0	0		21,053,900
③ 事業収益					
管理受託事業収益	721,786,683	0	63,900,810		785,687,493
館内販売事業収益	0	230,784,784	0		230,784,784
レストラン事業収益	0	3,000,000	0		3,000,000
写真販売事業収益	0	1,777,569	0		1,777,569
自動販売機等事業収益	0	23,016,987	0		23,016,987
④ 雑収益					
受取利息	21	100,410	0		100,431
雑収益	2,512,663	3,802,717	140,000		6,455,380
経常収益計	745,553,267	262,482,467	64,040,810	0	1,072,076,544
(2) 経常費用					
① 事業費					
役員報酬	9,060,000	2,220,000			11,280,000
給料	77,661,915	2,968,124			80,630,039
職員手当	63,406,315	3,810,276			67,216,591
退職給付費用	4,516,745	147,060			4,663,805
役員退職慰労金	975,000	243,750			1,218,750
福利厚生費	25,490,574	2,325,568			27,816,142
臨時職員賃金	29,679,117	11,987,187			41,666,304
会議費	340,015	29,130			369,145
旅費交通費	4,558,040	0			4,558,040
通信運搬費	1,651,863	131,061			1,782,924
減価償却費	0	3,601,834			3,601,834
消耗什器備品費	2,139,824	119,700			2,259,524
消耗品費	23,074,282	3,537,820			26,612,102
水族購入費	5,283,969	0			5,283,969
展示資料購入費	105,491	0			105,491
飼料購入費	26,601,169	0			26,601,169
原材料費	400,102	0			400,102
修繕費	20,573,114	23,940			20,597,054
印刷製本費	4,780,492	0			4,780,492
燃料費	1,288,264	0			1,288,264
光熱水料費	201,117,606	4,138,937			205,256,543
賃借料	8,572,635	10,479,371			19,052,006
保険料	1,814,200	0			1,814,200
諸謝金	19,489	0			19,489
手数料	14,914,922	24,728			14,939,650
広報宣伝費	41,869,537	0			41,869,537
租税公課	0	3,811,635			3,811,635
支払負担金	345,014	558,300			903,314
委託費	197,308,327	3,215,490			200,523,817
期首商品棚卸高	0	1,267,875			1,267,875
館内販売仕入費	0	155,436,207			155,436,207
期末商品棚卸高	0	△ 1,506,667			△ 1,506,667
雑費	0	24,032			24,032

(単位:円)

科目	公益目的事業会計	収益事業等会計	法人会計	内部取引消去	合計
	水族館事業	売店等事業			
② 管理費					
役員報酬			4,005,000		4,005,000
給料			11,431,006		11,431,006
職員手当			11,159,276		11,159,276
退職給付費用			486,651		486,651
役員退職慰労金			406,250		406,250
福利厚生費			4,322,311		4,322,311
臨時職員賃金			5,179,921		5,179,921
会議費			348,822		348,822
旅費交通費			2,113,710		2,113,710
交際費			0		0
通信運搬費			1,058,293		1,058,293
減価償却費			0		0
消耗什器備品費			834,375		834,375
消耗品費			3,555,868		3,555,868
原材料費			7,875		7,875
修繕費			474,462		474,462
印刷製本費			778,680		778,680
燃料費			146,811		146,811
光熱水料費			10,585,135		10,585,135
賃借料			2,075,590		2,075,590
保険料			341,290		341,290
諸謝金			22,222		22,222
手数料			401,024		401,024
租税公課			11,271,698		11,271,698
支払負担金			730,200		730,200
委託費			9,893,786		9,893,786
雑費			1,400		1,400
経常費用計	767,548,021	208,595,358	81,631,656	0	1,057,775,035
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 21,994,754	53,887,109	△ 17,590,846	0	14,301,509
評価損益等計	0	0	0		0
当期経常増減額	△ 21,994,754	53,887,109	△ 17,590,846	0	14,301,509
2. 経常外増減の部					
(1) 経常外収益					
① 固定資産売却益					
什器備品売却益	0	0	0		0
電話加入権売却益	0	0	0		0
② 固定資産受贈益					
投資有価証券受贈益	0	0	0		0
経常外収益計	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用					
① 固定資産売却損					
什器備品売却損	0	0	0		0
電話加入権売却損	0	0	0		0
② 固定資産減損損失					
投資有価証券減損損失	0	0	0		0
経常外費用計	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0
他会計振替額	20,709,554	△ 39,434,400	18,724,846		0
税引前当期一般正味財産増減額	△ 1,285,200	14,452,709	1,134,000	0	14,301,509
法人税、住民税及び事業税	0	7,147,000	0		7,147,000
当期一般正味財産増減額	△ 1,285,200	7,305,709	1,134,000	0	7,154,509
一般正味財産期首残高	150,512,000	138,557,332	0		289,069,332
一般正味財産期末残高	149,226,800	145,863,041	1,134,000	0	296,223,841
II 指定正味財産増減の部					
当期指定正味財産増減額	0	0	0		0
指定正味財産期首残高	0	0	0		0
指定正味財産期末残高	0	0	0	0	0
III 正味財産期末残高	149,226,800	145,863,041	1,134,000	0	296,223,841

平成24年度 正味財産増減計算書(公益目的事業会計)

平成24年4月1日から平成25年3月31日まで

(単位:円)

科目	予 算 額			計 (a)	決 算 額 (b)	差 異 (a) - (b)	前年度決算額 (c)	増 減 (b) - (c)
	当初予算額	補正予算額	流用増減額					
I 一般正味財産増減の部								
1. 経常増減の部								
(1) 経常収益								
① 基本財産運用益								
基本財産受取利息	300,000			300,000	200,000	100,000	201,095	△ 1,095
② 受取会費								
賛助会員受取会費	23,000,000			23,000,000	21,053,900	1,946,100	21,472,200	△ 418,300
③ 事業収益								
管理受託事業収益	765,412,726			765,412,726	721,786,683	43,626,043	563,943,512	157,843,171
④ 雑収益								
受取利息	0			0	21	△ 21	629	△ 608
雑収益	0			0	2,512,663	△ 2,512,663	1,828,208	684,455
経常収益計	788,712,726	0	0	788,712,726	745,553,267	43,159,459	587,445,644	158,107,623
(2) 経常費用								
① 事業費								
役員報酬	9,060,000			9,060,000	9,060,000	0	0	9,060,000
給料	102,184,110		△ 18,269,440	83,914,670	77,661,915	6,252,755	0	77,661,915
職員手当	75,508,720			75,508,720	63,406,315	12,102,405	9,711,000	53,695,315
退職給付費用	6,339,150		△ 975,000	5,364,150	4,516,745	847,405	0	4,516,745
役員退職慰労金	0		975,000	975,000	975,000	0	0	975,000
福利厚生費	30,026,160			30,026,160	25,490,574	4,535,586	0	25,490,574
臨時職員賃金	38,889,500			38,889,500	29,679,117	9,210,383	0	29,679,117
会議費	385,000			385,000	340,015	44,985	346,461	△ 6,446
旅費交通費	5,947,000			5,947,000	4,558,040	1,388,960	4,035,482	522,558
通信運搬費	2,543,540			2,543,540	1,651,863	891,677	2,001,827	△ 349,964
消耗什器備品費	1,639,000		500,824	2,139,824	2,139,824	0	2,099,014	40,810
消耗品費	27,945,000		△ 4,707,728	23,237,272	23,074,282	162,990	22,587,225	487,057
水族購入費	3,643,000		1,640,969	5,283,969	5,283,969	0	6,751,950	△ 1,467,981
展示資料購入費	202,000			202,000	105,491	96,509	56,259	49,232
飼料購入費	27,729,000			27,729,000	26,601,169	1,127,831	26,230,249	370,920
原材料費	686,150			686,150	400,102	286,048	475,365	△ 75,263
修繕費	20,558,450		464,474	21,022,924	20,573,114	449,810	18,234,542	2,338,572
印刷製本費	6,531,000		△ 1,036,770	5,494,230	4,780,492	713,738	7,275,555	△ 2,495,063
燃料費	1,500,650			1,500,650	1,288,264	212,386	1,378,115	△ 89,851
光熱水料費	201,509,250			201,509,250	201,117,606	391,644	208,352,028	△ 7,234,422
貸借料	9,603,800			9,603,800	8,572,635	1,031,165	9,580,989	△ 1,008,354
保険料	1,673,000		141,200	1,814,200	1,814,200	0	0	1,814,200
諸謝金	116,000			116,000	19,489	96,511	55,555	△ 36,066
手数料	10,762,000		4,152,922	14,914,922	14,914,922	0	18,533,012	△ 3,618,090
広報宣伝費	42,956,000			42,956,000	41,869,537	1,086,463	42,582,406	△ 712,869
租税公課	0			0	0	0	0	0
支払負担金	610,000			610,000	345,014	264,986	270,151	74,863
委託費	180,874,800		17,113,549	197,988,349	197,308,327	680,022	251,888,459	△ 54,580,132
雑費	0			0	0	0	0	0
経常費用計	809,422,280	0	0	809,422,280	767,548,021	41,874,259	632,445,644	135,102,377
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 20,709,554	0	0	△ 20,709,554	△ 21,994,754	1,285,200	△ 45,000,000	23,005,246
評価損益等計	0			0	0	0	0	0
当期経常増減額	△ 20,709,554	0	0	△ 20,709,554	△ 21,994,754	1,285,200	△ 45,000,000	23,005,246
2. 経常外増減の部								
(1) 経常外収益								
① 固定資産売却益								
什器備品売却益	0			0	0	0	0	0
電話加入権売却益	0			0	0	0	0	0
② 固定資産受贈益								
投資有価証券受贈益	0			0	0	0	0	0
経常外収益計	0	0	0	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用								
① 固定資産売却損								
什器備品売却損	0			0	0	0	0	0
電話加入権売却損	0			0	0	0	0	0
② 固定資産減損損失								
投資有価証券減損損失	0			0	0	0	0	0
経常外費用計	0	0	0	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0	0	0
他会計振替額	20,709,554			20,709,554	20,709,554	0	45,000,000	△ 24,290,446
繰引前当期一般正味財産増減額	0	0	0	0	△ 1,285,200	1,285,200	0	△ 1,285,200
法人税、住民税及び事業税	0			0	0	0	0	0
当期一般正味財産増減額	0	0	0	0	△ 1,285,200	1,285,200	0	△ 1,285,200
一般正味財産期首残高	150,512,000			150,512,000	150,512,000	0	150,512,000	0
一般正味財産期末残高	150,512,000	0	0	150,512,000	149,226,800	1,285,200	150,512,000	△ 1,285,200
II 指定正味財産増減の部								
当期指定正味財産増減額	0			0	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	0			0	0	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0	0	0	0	0	0
III 正味財産期末残高	150,512,000	0	0	150,512,000	149,226,800	1,285,200	150,512,000	△ 1,285,200

平成24年度 正味財産増減計算書(収益事業等会計)

平成24年4月1日から平成25年3月31日まで

(単位:円)

科目	予 算 額			計 (a)	決 算 額 (b)	差 異 (a) - (b)	前年度決算額 (c)	増 減 (b) - (c)
	当初予算額	補正予算額	流用増減額					
I 一般正味財産増減の部								
1. 経常増減の部								
(1) 経常収益								
① 事業収益								
館内販売事業収益	265,719,000			265,719,000	230,784,784	34,934,216	255,528,319	△ 24,743,535
レストラン事業収益	3,000,000			3,000,000	3,000,000	0	3,000,000	0
写真販売事業収益	2,100,000			2,100,000	1,777,569	322,431	2,383,082	△ 605,513
自動販売機等事業収益	18,650,000			18,650,000	23,016,987	△ 4,366,987	20,483,522	2,533,465
② 雑収益								
受取利息	0			0	100,410	△ 100,410	0	100,410
雑収益	0			0	3,802,717	△ 3,802,717	36,798	3,765,919
経常収益計	289,469,000	0	0	289,469,000	262,482,467	26,986,533	281,431,721	△ 18,949,254
(2) 経常費用								
① 事業費								
役員報酬	2,220,000			2,220,000	2,220,000	0	7,500,000	△ 5,280,000
給料	4,516,000			4,516,000	2,968,124	1,547,876	2,859,063	109,061
職員手当	5,836,700			5,836,700	3,810,276	2,026,424	7,862,834	△ 4,052,558
退職給付費用	1,217,900		△ 243,750	974,150	147,060	827,090	966,760	△ 819,700
役員退職慰労金	0		243,750	243,750	243,750	0	0	243,750
福利厚生費	3,265,250			3,265,250	2,325,568	939,682	4,132,532	△ 1,866,964
臨時職員賃金	21,622,000			21,622,000	11,987,187	9,634,813	15,583,788	△ 3,596,601
会議費	240,000			240,000	29,130	210,870	115,852	△ 86,722
旅費交通費	167,000			167,000	0	167,000	580	△ 580
通信運搬費	195,000			195,000	131,061	63,939	52,155	78,906
減価償却費	3,515,011		86,823	3,601,834	3,601,834	0	3,515,011	86,823
消耗什器備品費	392,000			392,000	119,700	272,300	0	119,700
消耗品費	8,057,000		△ 772,469	7,284,531	3,537,820	3,746,711	4,164,149	△ 626,329
原材料費	0			0	0	0	0	0
修繕費	290,000			290,000	23,940	266,060	0	23,940
印刷製本費	168,000			168,000	0	168,000	122,850	△ 122,850
燃料費	0			0	0	0	0	0
光熱水料費	685,000		3,453,937	4,138,937	4,138,937	0	418,477	3,720,460
賃借料	11,358,000			11,358,000	10,479,371	878,629	11,331,296	△ 851,925
保険料	0			0	0	0	0	0
諸謝金	0			0	0	0	0	0
手数料	178,000			178,000	24,728	153,272	82,215	△ 57,487
広報宣伝費	750,000			750,000	0	750,000	10,500	△ 10,500
租税公課	6,424,000		△ 2,612,365	3,811,635	3,811,635	0	4,764,792	△ 953,157
支払負担金	954,000			954,000	558,300	395,700	592,300	△ 34,000
委託費	3,655,000		△ 439,510	3,215,490	3,215,490	0	2,890,274	325,216
期首商品棚卸高	2,230,493			2,230,493	1,267,875	962,618	2,230,493	△ 962,618
館内販売仕入費	170,699,000		△ 6,863,416	163,835,584	155,436,207	8,399,377	166,301,834	△ 10,865,627
期末商品棚卸高	△ 2,230,493			△ 2,230,493	△ 1,506,667	△ 723,826	△ 1,267,875	△ 238,792
雑費	60,000			60,000	24,032	35,968	49,519	△ 25,487
経常費用計	246,464,861	0	△ 7,147,000	239,317,861	208,595,358	30,722,503	234,279,399	△ 25,684,041
詳細損益等調整前当期経常増減額	43,004,139	0	7,147,000	50,151,139	53,887,109	△ 3,735,970	47,152,322	6,734,787
詳細損益等計	0			0	0	0	0	0
当期経常増減額	43,004,139	0	7,147,000	50,151,139	53,887,109	△ 3,735,970	47,152,322	6,734,787
2. 経常外増減の部								
(1) 経常外収益								
① 固定資産売却益								
什器備品売却益	0			0	0	0	0	0
電話加入権売却益	0			0	0	0	0	0
② 固定資産受贈益								
投資有価証券受贈益	0			0	0	0	0	0
経常外収益計	0	0	0	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用								
① 固定資産売却損								
什器備品売却損	0			0	0	0	0	0
電話加入権売却損	0			0	0	0	0	0
② 固定資産減損損失								
投資有価証券減損損失	0			0	0	0	0	0
経常外費用計	0	0	0	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0	0	0
他会計振替額	△ 39,726,150	0	0	△ 39,726,150	△ 39,434,400	△ 291,750	△ 45,000,000	5,565,600
税引前当期 一般正味財産増減額	3,277,989	0	7,147,000	10,424,989	14,452,709	△ 4,027,720	2,152,322	12,300,387
法人税、住民税及び事業税	0		7,147,000	7,147,000	7,147,000	0	447,400	6,699,600
当期一般正味財産増減額	3,277,989	0	0	3,277,989	7,305,709	△ 4,027,720	1,704,922	5,600,787
一般正味財産期首残高	133,778,399			133,778,399	138,557,332	△ 4,778,933	136,852,410	1,704,922
一般正味財産期末残高	137,056,388	0	0	137,056,388	145,863,041	△ 8,806,653	138,557,332	7,305,709
II 指定正味財産増減の部								
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0	0	0	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0	0	0	0	0	0
III 正味財産期末残高	137,056,388	0	0	137,056,388	145,863,041	△ 8,806,653	138,557,332	7,305,709

平成24年度 正味財産増減計算書(法人会計)

平成24年4月1日から平成25年3月31日まで

(単位:円)

科目	予 算 額				決 算 額	差 異	前年度決算額	増 減
	当初予算額	補正予算額	流用増減額	計 (a)	(b)	(a) - (b)	(c)	(b) - (c)
I 一般正味財産増減の部								
1. 経常増減の部								
(1) 経常収益								
① 事業収益								
管理受託事業収益	76,496,274			76,496,274	63,900,810	12,595,464	261,418,076	△ 197,517,266
② 雑収益								
受取利息	0			0	0	0	0	0
雑収益	0			0	140,000	△ 140,000	0	140,000
経常収益計	76,496,274	0	0	76,496,274	64,040,810	12,455,464	261,418,076	△ 197,377,266
(2) 経常費用								
① 管理費								
役員報酬	4,467,000			4,467,000	4,005,000	462,000	7,798,200	△ 3,793,200
給料	15,268,890		△ 1,880,421	13,388,469	11,431,006	1,957,463	91,877,226	△ 80,446,220
職員手当	13,727,580			13,727,580	11,159,276	2,568,304	63,777,989	△ 52,618,713
退職給付費用	1,207,950		△ 406,250	801,700	486,651	315,049	7,408,594	△ 6,921,943
役員退職慰労金	0		406,250	406,250	406,250	0	0	406,250
福利厚生費	5,008,590			5,008,590	4,322,311	686,279	28,174,857	△ 23,852,546
臨時職員賃金	3,299,500		1,880,421	5,179,921	5,179,921	0	35,505,957	△ 30,326,036
会議費	339,000		9,822	348,822	348,822	0	283,245	65,577
旅費交通費	3,857,000			3,857,000	2,113,710	1,743,290	2,373,619	△ 259,909
交際費	100,000			100,000	0	100,000	0	100,000
通信運搬費	1,537,460			1,537,460	1,058,293	479,167	1,319,034	△ 260,741
消耗什器備品費	659,000		175,375	834,375	834,375	0	0	834,375
消耗品費	4,386,000		△ 383,505	4,002,495	3,555,868	446,627	2,693,595	862,273
原材料費	10,850			10,850	7,875	2,975	0	7,875
修繕費	1,542,550			1,542,550	474,462	1,068,088	188,445	286,017
印刷製本費	1,082,000			1,082,000	778,680	303,320	493,605	285,075
燃料費	272,350			272,350	146,811	125,539	75,258	71,553
光熱水料費	10,605,750			10,605,750	10,585,135	20,615	0	10,585,135
賃借料	1,415,200		731,726	2,146,926	2,075,590	71,336	1,347,563	728,027
保険料	88,000		253,290	341,290	341,290	0	1,677,301	△ 1,336,011
諸謝金	0		22,222	22,222	22,222	0	0	22,222
手数料	622,000			622,000	401,024	220,976	128,975	272,049
租税公課	13,620,000			13,620,000	11,271,698	2,348,302	10,587,548	684,150
支払負担金	1,096,000			1,096,000	730,200	365,800	631,300	98,900
委託費	11,250,200		△ 808,930	10,441,270	9,893,786	547,484	5,075,765	4,818,021
雑費	50,000			50,000	1,400	48,600	0	1,400
経常費用計	95,512,870	0	0	95,512,870	81,631,656	13,881,214	261,418,076	△ 179,786,420
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 19,016,596	0	0	△ 19,016,596	△ 17,590,846	△ 1,425,750	0	△ 17,590,846
評価損益等計	0			0	0	0	0	0
当期経常増減額	△ 19,016,596	0	0	△ 19,016,596	△ 17,590,846	△ 1,425,750	0	△ 17,590,846
2. 経常外増減の部								
(1) 経常外収益								
① 固定資産売却益								
什器備品売却益	0			0	0	0	0	0
電話加入権売却益	0			0	0	0	0	0
② 固定資産受贈益								
投資有価証券受贈益	0			0	0	0	0	0
経常外収益計	0	0	0	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用								
① 固定資産売却損								
什器備品売却損	0			0	0	0	0	0
電話加入権売却損	0			0	0	0	0	0
② 固定資産減損損失								
投資有価証券減損損失	0			0	0	0	0	0
経常外費用計	0	0	0	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0	0	0
他会計振替額	19,016,596			19,016,596	18,724,846	291,750	0	18,724,846
税引前当期 般正味財産増減額	0	0	0	0	1,134,000	△ 1,134,000	0	1,134,000
法人税、住民税及び事業税	0			0	0	0	0	0
当期一般正味財産増減額	0	0	0	0	1,134,000	△ 1,134,000	0	1,134,000
一般正味財産期首残高	0			0	0	0	0	0
一般正味財産期末残高	0			0	1,134,000	△ 1,134,000	0	1,134,000
II 指定正味財産増減の部								
当期指定正味財産増減額	0			0	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	0			0	0	0	0	0
指定正味財産期末残高	0			0	0	0	0	0
III 正味財産期末残高	0	0	0	0	1,134,000	△ 1,134,000	0	1,134,000

平成24年度 キャッシュ・フロー計算書

平成24年4月1日から平成25年3月31日まで

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 事業活動によるキャッシュ・フロー			
1. 税引前当期一般正味財産増減額	14,301,509	2,152,322	12,149,187
2. キャッシュ・フローへの調整額			
減価償却費	3,601,834	3,515,011	86,823
退職給付引当金の増減額	△ 319,519	4,106,426	△ 4,425,945
役員退職慰労引当金の増減額	1,625,000		1,625,000
未収金の増減額	△ 41,826,017	1,291,569	△ 43,117,586
たな卸資産の増減額	△ 238,792	962,618	△ 1,201,410
買掛金の増減額	2,655,626	△ 5,125,738	7,781,364
未払金の増減額	△ 43,719,546	29,746,764	△ 73,466,310
未払消費税等の増減額	549,493	△ 1,913,958	2,463,451
その他の流動資産・負債の増減額	6,317,406	△ 31,823,673	38,141,079
小 計	△ 57,053,006	2,911,341	△ 59,964,347
3. 法人税等の支払額	△ 447,400	△ 12,149,700	11,702,300
事業活動によるキャッシュ・フロー	△ 57,500,406	△ 9,238,359	△ 48,262,047
II 投資活動によるキャッシュ・フロー			
1. 投資活動収入			
固定資産売却収入	0	0	0
投資活動収入計	0	0	0
2. 投資活動支出			
固定資産取得支出	△ 9,640,481	△ 4,106,426	△ 5,534,055
投資活動支出計	△ 9,640,481	△ 4,106,426	△ 5,534,055
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 9,640,481	△ 4,106,426	△ 5,534,055
III 財務活動によるキャッシュ・フロー			
1. 財務活動収入			
借入金収入	0	0	0
財務活動収入計	0	0	0
2. 財務活動支出			
借入金返済支出	0	0	0
財務活動支出計	0	0	0
財務活動によるキャッシュ・フロー	0	0	0
IV 現金及び現金同等物に係る換算差額	0	0	0
V 現金及び現金同等物の増減額	△ 67,140,887	△ 13,344,785	△ 53,796,102
VI 現金及び現金同等物の期首残高	393,333,784	406,678,569	△ 13,344,785
VII 現金及び現金同等物の期末残高	326,192,897	393,333,784	△ 67,140,887

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

- (1) 有価証券の評価基準及び評価方法
満期保有目的の債券並びに子会社株式及び関連会社株式以外の有価証券時価のないもの・・・移動平均法による原価法によっている。
- (2) 棚卸資産の評価基準及び評価方法
棚卸資産の評価基準及び評価方法は最終仕入原価法によっている。
- (3) 固定資産の減価償却の方法
 - ・ 有形固定資産・・・定額法によっている。
- (4) 引当金の計上基準
 - ・ 役員退職慰労引当金
役員退職慰労金の支給に備えるため、内規に基づく期末要支給額を計上している。
 - ・ 退職給付引当金
従業員の退職給付に備えるため、当期末における退職給付債務に基づき、当期末において発生していると認められる額を計上している。
なお、退職給付債務は期末自己都合要支給額を基礎として計算している。
- (5) リース取引の処理方法
 - ・ ファイナンス・リース取引
リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっている。
- (6) キャッシュ・フロー計算書における資金の範囲
資金の範囲には、現金及び現金同等物を含めている。
- (7) 消費税等の会計処理
消費税等の会計処理は、税込み方式によっている。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
投資有価証券	49,000,000	0	0	49,000,000
基本財産引当預金	100,000,000	0	0	100,000,000
小 計	149,000,000	0	0	149,000,000
特定資産				
退職給付引当資産	23,967,546	5,003,396	5,322,915	23,648,027
役員退職慰労引当資産	15,405,000	1,625,000	0	17,030,000
小 計	39,372,546	6,628,396	5,322,915	40,678,027
合 計	188,372,546	6,628,396	5,322,915	189,678,027

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産				
投資有価証券	49,000,000		(49,000,000)	
基本財産引当預金	100,000,000		(100,000,000)	
小 計	149,000,000		(149,000,000)	
特定資産				
退職給付引当資産	23,648,027			(23,648,027)
役員退職慰労引当資産	17,030,000			(17,030,000)
小 計	40,678,027			(40,678,027)
合 計	189,678,027		(149,000,000)	(40,678,027)

4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
什器備品	10,878,252	6,912,221	3,966,031
什器備品	10,776,150	7,004,497	3,771,653
什器備品	8,335,000	86,823	8,248,177
電話加入権	1,512,000		1,512,000
合 計	31,501,402	14,003,541	17,497,861

5. キャッシュ・フロー計算書の資金の範囲

現金及び現金同等物の期末残高と貸借対照表に掲記されている金額との関係は以下のとおりである。

(単位：円)

前期末		当期末	
現金預金勘定	443,333,784	現金預金勘定	376,192,897
預入期間が3ヶ月を超える定期預金	△ 50,000,000	預入期間が3ヶ月を超える定期預金	△ 50,000,000
現金及び現金同等物	393,333,784	現金及び現金同等物	326,192,897

附属明細書

1. 基本財産及び特定資産の明細

(単位：円)

区分	資産の種類	期首帳簿価額	当期増加額	当期減少額	期末帳簿価額
基本財産	有価証券	49,000,000	0	0	49,000,000
	定期預金（山口銀行本店）	100,000,000	0	0	100,000,000
	基本財産計	149,000,000	0	0	149,000,000
特定資産	退職給付引当資産				
	退職給付引当資産	23,967,546	5,003,396	5,322,915	23,648,027
	普通預金（山口銀行本店）				
	役員退職慰労引当資産	15,405,000	1,625,000	0	17,030,000
	普通預金（山口銀行本店）				
	特定資産計	39,372,546	6,628,396	5,322,915	40,678,027

2. 引当金の明細

(単位：円)

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
退職給付引当金	23,967,546	5,003,396	5,322,915	0	23,648,027
役員退職慰労引当金	15,405,000	1,625,000	0	0	17,030,000

財産目録

平成25年3月31日現在

貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金額	
(流動資産)	現金	手元保管	公益目的事業に供する運転資金	85,216
		手元保管	収益事業等に供する運転資金	103,858
		手元保管	法人管理に供する運転資金	114,080
		手元保管	施設観覧に係る徴収金として管理	9,779,330
		手元保管	施設観覧に係る他施設との共通チケット	164,580
			販売に伴う預り金として管理	
		手元保管	収益事業等に係る売店売上金	1,717,772
		手元保管	収益事業等に係る自動販売機等の売上金	1,558,790
		手元保管	収益事業等に使用する釣銭準備金	21,418,643
		手元保管	賛助会員受取会費として管理	1,931,100
	普通預金	山口銀行本店	公益目的事業に供する運転資金	27,490,487
		山口銀行本店	公益目的事業に供する運転資金	20,816,772
		山口銀行本店	収益事業等に供する運転資金	130,763,571
		山口銀行本店	法人管理に供する運転資金	82,267
		西中国信用金庫本店	収益事業等に供する運転資金	100,410
		西中国信用金庫本店	公益目的事業に供する運転資金	110,000,021
	郵便振替専用口座	㈱ゆうちょ銀行	公益目的事業に供する運転資金	66,000
	定期預金	西中国信用金庫本店	収益事業等に供する資金として管理	50,000,000
	未収金	旅行会社等46先	施設観覧に係る未収金	15,637,468
		下関市	賛助会員受取会費の未収金	8,000
		下関グランドホテル㈱	収益事業等に係るレストラン事業の営業管理費未収金	250,000
		アソート㈱他4社	収益事業等に係る自動販売機等の販売手数料未収金	247,045
		国際航空写真㈱	収益事業等に係る写真販売事業の営業管理費未収金	144,058
		山口労働局	特定求職者雇用開発助成金	600,000
		他会計振替額	収益事業等会計から公益目的事業会計への振替金	20,709,554
		他会計振替額	収益事業等会計から法人会計への振替金	18,724,846
	たな卸資産	写真プリント印画紙 2,015シート	収益事業等の自動販売機等事業に使用	671,667
		売店商品 トランプ他	収益事業等の売店経営に使用する商品	835,000
	前払金		公益目的事業、収益事業等及び法人管理の業務に従事する職員の労働保険料概算払分	598,257
	流動資産合計			434,618,792

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
(固定資産)				
基本財産	投資有価証券	株式 共同船舶㈱ 980株	公益目的保有財産	49,000,000
	定期預金	山口銀行本店	公益目的保有財産	100,000,000
特定資産	退職給付引当資産	普通預金 山口銀行本店	公益目的事業、収益事業等及び法人管理の業務に従事する職員15名に対する退職金の支払いに備えたもの	23,648,027
	役員退職慰労引当資産	普通預金 山口銀行本店	公益目的事業、収益事業等及び法人管理の業務に従事する常勤役員2名に対する退職金の支払いに備えたもの	17,030,000
(その他固定資産)				
	什器備品	売店1階什器等 売店1階POSレジスター 売店1階什器等	収益事業等の売店経営に供する財産 収益事業等の売店経営に供する財産 収益事業等の売店経営に供する財産 取得価額計 29,989,402円 減価償却累計額 △14,003,541円	3,966,031 3,771,653 8,248,177
	電話加入権		公益目的保有財産 収益事業等及び法人管理の用に供する財産	226,800 1,285,200
固定資産合計				207,175,888
資産合計				641,794,680
(流動負債)				
	買掛金	㈱コトネ ㈱長州ほがや 山口商事㈱ カラータ㈱ ㈱フォーカート ㈱栄商 ㈱井上商店他31先	収益事業等の売店経営及び自動販売機等事業に係る商品仕入 収益事業等の売店経営に係る商品仕入 収益事業等の売店経営に係る商品仕入 収益事業等の売店経営に係る商品仕入 収益事業等の売店経営に係る商品仕入 収益事業等の売店経営に係る商品仕入 収益事業等の売店経営に係る商品仕入	6,684,102 2,019,224 1,525,544 1,357,108 1,196,511 1,071,496 6,255,350
	未払金	社会保険料 労働保険料 臨時職員	公益目的事業、収益事業等及び法人管理の業務に従事する役職員の社会保険料 公益目的事業、収益事業等及び法人管理の業務に従事する職員の労働保険料 公益目的事業、収益事業等及び法人管理の業務に従事する職員の賃金	3,154,083 38,402 3,943,864


貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金額
	職員	公益目的事業及び法人管理の業務に従事する職員の退職金	1,354,800
	(株)BBDO J WEST	公益目的事業及び法人管理の普及啓発及び管理業務の未払分	56,006,140
	太平ビルサービス(株)	公益目的事業及び法人管理の業務に使用する施設の設備管理及び運営に伴う警備業務の未払分	10,168,200
	福永建設(株)	収益事業等の売店経営に使用する什器備品等購入の未払分	8,335,000
	神鋼環境メンテナンス(株)	公益目的事業の生物飼育管理に伴う濾過槽濾材交換業務の未払分	5,565,000
	ムラテク(株)	公益目的事業の普及啓発に伴う展示設備の保守点検業務未払分	2,865,450
	総合美装(株)	公益目的事業、収益事業等及び法人管理の業務に使用する施設の清掃業務の未払分	2,483,250
	サンテン広告(株)	公益目的事業の普及啓発に伴う企画展開連及び施設補修業務の未払分	2,460,150
	(株)神戸製鋼所	公益目的事業及び法人管理の業務に使用する施設の管理に伴う海水熱源回収型スクリーンポンプの保守点検業務の未払分	1,785,000
	オーカ装置工業(株)	公益目的事業の普及啓発に使用する施設の自動ドア修繕及び保守点検業務の未払分	1,650,600
	(株)松岡	公益目的事業の生物飼育管理に伴う魚類海獣類用飼料購入の未払分	1,623,406
	アズビル(株)	公益目的事業及び法人管理の業務に使用する施設の管理に伴う中央監視及び自動制御装置の保守点検業務の未払分	1,487,500
	東芝エレベータ(株)	公益目的事業及び法人管理の業務に使用する施設の管理に伴う昇降機設備の保守点検業務未払分	1,399,860
	(株)関清	公益目的事業の生物飼育管理に伴う飼育系排水槽汚泥の収集運搬業務の未払分	1,144,500
	三菱電機ビルテクノサービス(株)	公益目的事業の生物飼育管理に伴う空冷式ブラインクーラー及び亜南極水槽外気処理低温エアコンの保守点検業務の未払分	1,092,000
	アズビル(株)他87先	公益目的事業、収益事業等及び法人管理の業務に伴う諸経費等の未払分	18,741,506
	下関市	収益事業等の売店経営に伴う施設使用料	794,911
	下関市	施設観覧に係る未収金のうち斡旋手数料及び事務手数料等の充当分	2,090,101
	下関市	公益目的事業の指定管理料返還金	43,626,043
	下関市	法人会計の指定管理料返還金	12,595,464


貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
		他会計振替額	収益事業会計から公益目的事業会計への振替金	20,709,554
		他会計振替額	収益事業会計から法人会計への振替金	18,724,846
	未払法人税等	下関税務署	平成24年度法人税、住民税及び事業税確定額	7,147,000
	未払消費税等	下関税務署	平成24年度消費税確定額で予定納付額を除く未払分	3,231,233
	預り金	役職員	健康保険料	1,059,986
		役職員	厚生年金保険料	1,660,383
		役職員、産業医、税理士	源泉所得税	866,795
		評議員6名		
		役職員	住民税	580,300
	仮受金	財) 山口県国際総合センター他4先	施設観覧に係る他施設との共通チケット販売に伴う預り金として管理	164,580
		手元保管 旅行会社等48先	施設観覧に係る收受金 施設観覧に係る徴収額で未納付分	9,779,330 36,454,240
流動負債合計				304,892,812
(固定負債)	退職給付引当金	職員	公益目的事業、収益事業等及び法人管理の業務に従事する職員15名に対する退職金の支払いに備えたもの	23,648,027
	役員退職慰労引当金	役員	公益目的事業、収益事業等及び法人管理の業務に従事する常勤役員2名に対する退職金の支払いに備えたもの	17,030,000
固定負債合計				40,678,027
負債合計				345,570,839
正味財産				296,223,841

平成 25 年 5 月 11 日

監査報告書

公益財団法人 下関海洋科学アカデミー
理事長 中尾友昭 殿

監事 中村 文昭 

監事 久保園 浩 

私たち監事は、平成 24 年 4 月 1 日から平成 25 年 3 月 31 日までの事業年度の理事の職務の執行を監査いたしました。

その方法及び結果について、次のとおり報告いたします。

1 監査の方法及びその内容

各監事は、理事及び使用人等と意志疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び使用人等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を読覧し、業務及び財産の状況を調査いたしました。以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告及びその附属明細書について検討いたしました。さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書）及びその附属明細書並びに財産目録について検討いたしました。

2 監査意見

(1) 事業報告等の監査結果

- ① 事業報告は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- ② 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

(2) 計算書類及びその附属明細書並びに財産目録の監査結果

計算書類及びその附属明細書並びに財産目録は、法人の財産及び損益の状況を全ての重要な点において適正に示しているものと認めます。